



市民会議トピックス

～育てよう心の中のひまわりを～

7月は、「第76回社会を明るくする運動」及び「青少年の被害・非行防止強調月間」です。この運動は、“犯罪や非行の防止”“罪を犯した人たちの更生”について理解を深めるとともに、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

東近江市では、こうした運動の一環として7月1日、ショッピングプラザアピアのセントラルコートにおいて、関係者参集のもと「内閣総理大臣メッセージ伝達式」を行いました。

この他に、大型量販店等での街頭啓発や小・中学生を対象に作文コンテストを行う等、犯罪や非行のない地域社会づくり実現に向けた啓発活動を行いました。



「内閣総理大臣メッセージ伝達式」



伝達式に引き続き、こども園あつぷる5歳児によるチアリーダーリング

お知らせ

不審者・変質者の出没情報をメール配信しています

東近江市では、子どもが出遭った不審者や変質者の出没情報をあらかじめ登録いただいた携帯電話やパソコンにメール配信しています。メール配信を希望される方は、次の手順で登録をお願いします。

【携帯電話の場合】

- (1) 右記のアドレスへ空メールを送ってください。homi-fushin@wbi.jp
二次元コードの読み取り機能が備わっている携帯電話は、右下の二次元コードからも接続できます。
- (2) 登録案内メール『不審者・変質者出没情報登録』が届きます。
表示された画面に従って性別・年代・居住地区を打ち込んで登録手続を行ってください。
(登録案内メールが届かない場合は、メールの受信規制が設定されている場合がありますので、受信規制を解除してください。)
- (3) 登録完了メール『登録完了通知』が届きます。以上で登録は完了です。

不審者・変質者のメール配信にかかる注意事項

- 被害者のプライバシーを考慮した内容で配信します。
- 配信時間は原則として、平日の午前8時15分から午後5時15分です。
- 配信された情報の問合せはできません。
- 登録された情報は、メール配信以外の目的には使用しません。
- 登録は無料ですが、通信料やパケット料金は登録者負担となります。



不審者・変質者出没状況

東近江市において、令和8年4月から6月に発生した不審者・変質者の出没件数は、小学生児童に対する声かけ事案1件でした。市民の皆さんには、不審者や変質者から子どもたちを守るため、『目配り』『気配り』『愛の一声』をお願いします。

「子どもの見守り」は、できる人が できる時に できることから

青少年の健全育成を図る団体「東近江市青少年育成市民会議」がお届けします。

青少年育成通信

〒527-8527 東近江市八日市緑町10番5号 東近江市教育委員会生涯学習課内 ☎0748-24-5672

令和8年7月発行

回覧

No.60

就任あいさつ



令和8年度東近江市青少年育成市民会議
会長（湖東支部長）藤村 善信
本年度より、東近江市青少年育成市民会議の会長を務めさせていただきます湖東支部の藤村です。

日頃は、あいさつ運動や見守り活動等青少年の健全育成に御尽力いただき、心より感謝しております。

東近江市青少年育成市民会議では、「地域の子は地域で守り、育てる」を合言葉に市内7支部が地域の実情に合わせて、学校や関係団体と連携しながら青少年の健全育成をめざして活動を行っています。青少年を取り巻く環境は、少子化、デジタル化、グローバル化そして地域力の低下などにより、急速に変化、複雑化しております。特に携帯電話やインターネット等の普及により利便性は大きく向上した半面、人と直接触れ合う機会が減り、SNS等を通じて様々な犯罪に巻き込まれやすい状況にあります。このような中、あいさつ運動や人と人が触れ合える各事業、見守り活動の重要性は高まっており、一層推進をしていきます。また、活動を通じて市民の皆様が青少年に関心を持っていただき、地域全体で青少年の見守り、育てていく気運の醸成に努めて参りたいと考えています。今後とも皆様の御理解と御支援をお願いします。

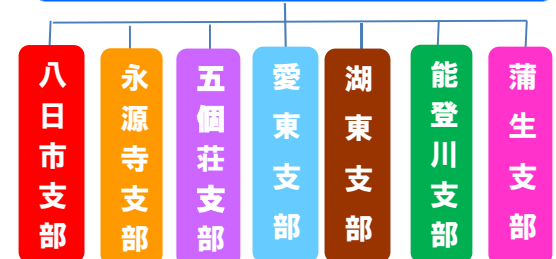


祝辞を述べられる澤 英幸教育長



6月1日開催の総会

東近江市青少年育成市民会議



副会長（各支部長）からの一言メッセージ…



北川久補 副会長（八日市支部長）

笑顔で元気に「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」挨拶の一声が、親子の絆、家庭の絆、友だちの絆を深め、地域の輪を築きます。



幸野武彦 副会長（永源寺支部長）

「おはよう」がつながる家庭・地域・学校。「おかえり」がつなぐ子どもたちの安心・安全。地域のみんなで子どもたちを守りましょう。



川島幸夫 副会長（五個荘支部長）

「地域の子どもは地域で守り育てる」を合言葉として、活動に取り組みます。みなさん、まずは「あいさつ」から



野瀬隆行 副会長（愛東支部長）

明るい挨拶で一日が始まり、子ども一人一人が元気に活動できるまちをめざして、今年もよろしくをお願いします。



田井中 与弘 副会長（能登川支部長）

「地域の子どもは地域で守り育てる」を愛（合）言葉に笑顔あふれる温かい東近江にしていきたいと思います。



築田利雄 副会長（蒲生支部長）

次代を担う子どもたちが活躍できる場所づくりを地域・学校・各種団体と連携して取り組みます。

本広報紙は東近江市ホームページからご覧いただけます。▶生涯学習▶青少年育成市民会議▶青少年育成通信

青少年育成市民会議の主だった活動を紹介します

「あいさつ運動」
を市内全域で
推進しています！



「こども 110 番 の家」設置事業



子どもたちがすぐに助けを求められる場所として「こども 110 番の家」を設置し、その目印として今日現在、1,291 箇所の一般家庭や店舗等に三角コーンを設置しています。昨年度、登下校中の子どもたちが、「こども 110 番の家」に助けを求めた件数は 81 件でした。



「青少年を守る店」の指定

青少年が、出入りする事が多い店舗を「青少年を守る店」として指定しています。現在 274 店舗が指定店として、青少年の健全育成に協力をいただいております。



「愛のパトロール」

青少年の非行防止や不審者・変質者への警戒を目的に、大型量販店や公園、通学路を中心に「愛のパトロール」を行っています。



「青少年育成通信」の発行

青少年育成市民会議の活動や、子どもたちの命を守るための防犯情報等を掲載した広報紙「青少年育成通信」を年 3 回発行しています。



「早寝、早起き、朝ごはん運動」の推進

青少年が健やかに成長するためには、規則正しい生活を送ることがとても大切です。「早寝、早起き、朝ごはん運動」を広く住民に浸透させるため、啓発絵本の貸出しや、啓発のぼり旗の作成、ラジオ体操の推進等を行っています。



愛東支部

4年目の海ごみ清掃活動 ～三重県鳥羽市答志島へ～

愛東中学生の参加者数は延べ 52 人となりました!!

今年で 4 回目となる海ごみ清掃活動（環境学習）を 6 月 13 日（土）に三重県鳥羽市答志島で実施しました。当日は、22 世紀奈佐の浜プロジェクト代表の小浦嘉門さんを講師に迎え、海岸に漂着したプラスチックごみの回収活動に取り組みました。砂浜には台風の影響による流木も多く見られました。活動開始当初の 4 年前には、コロナ禍の影響もあり使用済みマスクの漂着が多く見られましたが、今年はペットボトルのキャップをはじめとした小さなプラスチックごみが多く確認されました。

今回は干潮の時間帯に合わせて活動を行ったため作業もしやすく、参加者は汗を流しながら約 1 時間、熱心に清掃活動に取り組みました。作業前後を比べると、色とりどりのペットボトルキャップなどが回収され、海岸が少しきれいになった様子を実感することができました。今回の活動を通して、海洋ごみ問題や環境保全への意識を改めて高める機会となりました。



数多く見られたペット
ボトルキャップ

干潮で作業はしやす
かったのに、ゴミが
大量で拾っても拾っ
ても減ったようには
見えなかった…

11 名の中学生たちが、汗を流してごみを
拾いました

能登川支部

「あいさつ運動」～非行防止と社会環境の浄化を目指して～

『一日目標 10 人以上』を目標に、常任理事や会員、各自治会委員の協力を得て、入園（学）式、運動会、二学期・三学期始業式、卒園（業）式の朝、子どもたちの登園（校）時間にあいさつ運動を実施しています。



「合同研修会」～家族で地域で、ふれあいを目指して～

5 月 30 日（土）能登川コミュニティセンターにおいて、当支部と能登川地区人権のまちづくり協議会の共催による「合同研修会」を開催しました。第 1 部では、NPO 法人子どもソーシャルワークセンター理事長の幸重忠孝氏を講師としてお招きし「生きづらさを抱える子ども若者を地域でささえる」をテーマにご講演いただきました。講演会では、特別ゲストにセンターで育った青年に出演いただき、少年時代の心情や経験など当時の話を聞くことができました。また、支援している現場のリアルな現状もお話いただきました。また、第 2 部では、能登川中学校吹奏楽部による演奏会を開催し、2、3 年生による息ぴったりの演奏と、1 年生のかわいいダンスを披露してくれました。当日は、約 300 名の地域の皆さまにご来場いただき、盛会裏に終わることができました。

